

## 【応募用紙】

提出いただいた応募書類（規約・会則等、役員名簿、収支書類を除く）は、活動内容紹介のため、ホームページ上に公開します。応募用紙・補足資料に個人情報を記載しないようご注意ください。

### 1. 応募者概要

氏名または団体名	(ふりがな:とくていひえいりかつどうほうじん わかば ) 特定非営利活動法人わかば		
代表者の役職・氏名 (団体の場合)	(ふりがな: わかぐち しんじ ) (役職) (氏名)川 口 信 二 理事長	会員数 (団体の場合)	(令和3年11月現在) 12名
ホームページアドレス	<a href="https://www.npohomepage.go.jp/nportal/detail/105001884">https://www.npohomepage.go.jp/nportal/detail/105001884</a>	活動開始年月	平成29年2月 (H29年「きりがおか22街区緑の会」発足、H31年3月NPO法人わかば設立)
活動分野 (複数選択可)	1 川・海・水                      ② 緑・樹林                      3 農業 ④ 3R                                  5 環境教育・学習                      6 生物多様性 ⑦ 地球温暖化対策                      8 その他 (                                  )		
環境に関する主な活動内容 (審査対象となる環境活動・取組を簡条書きで記入。行を適宜追加して下さい)	環境に関する主な活動内容 (例) □□の美化・清掃活動、○○の生き物調査、△△の環境教育、食品ロス削減、地産地消 など	※ (もし該当がある場合は、SDGsの目標番号を記入してください)	
	・ 緑区霧が丘三丁目22街区市道340m (植樹柵美化活動)		
	・ 緑区霧が丘三丁目22街区市道340m (沿道清掃活動)		
	・ 緑区霧が丘三丁目22街区内花壇 (植栽維持管理)		
	・ NPO法人ぶかぶか (しょうがいしゃ独立支援事業他) と協働 (美化清掃活動)		
活動地域 (複数選択可)	1 横浜市 ( 緑 ) 区                      2 横浜市全域 3 その他 (                                  )		
活動の目的やねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花いっぱい活動 (地域の美化・清掃) による地域の活性化 沿道落葉樹の落葉を回収して資源自然循環 (腐葉土・土壌改良材・マルチング)</li> <li>・ 殺虫防虫剤等薬剤を使用しない自然農法 (害虫駆除は益虫による駆除) を実践しています。</li> <li>・ NPO法人ぶかぶか (しょうがいしゃ独立支援事業) と協働 (美化清掃活動) 緑区霧が丘三丁目22街区市道340m (沿道美化清掃活動) しょうがいしゃ共生社会 (社会のバリアフリー化=共生社会・霧が丘のまち)</li> </ul>		
過去に受けた表彰および受賞年度	平成30年1月7日 感謝状 (理事長・個人受賞) 霧ヶ丘連合自治会長より 令和元年8月23日 ハマロード・サポーター表彰 (きりがおか22街区緑の会) (横浜市)		

※SDGs（持続可能な開発目標）を達成するための活動の中で、環境の保全や環境教育など、環境に関する活動は応募対象となるため、参考までに御記入いただくものです。該当しない場合は記入不要です。

## 2 最近3年間の主な活動

※「1 応募者概要」の「環境に関する主な活動内容」について、最近3年間の主な活動内容を記入してください。

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、発行部数等	詳細内容
令和元年度	毎月1回（清掃）	60人	ハマ・ロード申請道路を清掃
	春秋花いっぱい活動（年2回）	20人	緑区役所・連合自治会・22街区自治会より花苗提供を受けハマ・ロード申請道路340mに花苗を植栽
	通年 花壇（沿道植樹柵）	200人	美化清掃維持管理作業 緑土木事務所より年1回花苗の提供を受ける。
	通年 22街区内花壇	220人	美化維持管理作業
	通年 22街区来客用駐車場	365人	有料駐車場運営（365日24時間対応） UR都市機構賃貸住宅（480世帯）22街区には来客用駐車場が無く外来者の迷惑駐車によるトラブルがしばしばありました。極端な例では月極駐車場契約者が駐車場より出ることが出来ずに夜間にクラクションを鳴らすという事態もありました。閑静な住宅街に夜間クラクションが響き亘り公道ではないので警察の取り締まりもできない問題を解決しました。 閑静な住宅地域としての環境になりました。
令和2年度	毎週水曜日清掃	60人	「NPO法人ぷかぷか」[しょうがいしゃ]と霧が丘三丁目22街区沿道の美化清掃作業
	春秋花いっぱい活動（年2回）	20人	緑区役所・連合自治会・22街区自治会より花苗提供を受けハマ・ロード申請道路340mに花苗を植栽
	通年 沿道植樹柵（花壇）	200人	美化清掃維持管理作業 緑土木事務所より年1回花苗の提供を受ける。
	通年 22街区内花壇	220人	美化維持管理作業
	通年 22街区来客用駐車場	365人	有料駐車場運営（1時間40円夜間12時間無料） 令和元年度参照
令和3年度	毎週水曜日清掃	120人	「NPO法人ぷかぷか」[しょうがいしゃ]と霧が丘三丁目22街区沿道の美化清掃作業
	春秋花いっぱい活動（年2回）	20人	緑区役所・連合自治会・22街区自治会より花苗提供を受けハマ・ロード申請道路340mに花苗を植栽
	通年 沿道植樹柵（花壇）	200人	美化清掃維持管理作業 緑土木事務所より年1回花苗の提供予定（12月）
	通年 22街区内花壇	220人	美化維持管理作業
	通年 22街区来客用駐車場	365人	有料駐車場運営（1時間40円夜間12時間無料） 令和元年度参照

### 3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり	霧が丘連合自治会 22街区自治会	春季植栽（緑区役所・霧が丘連合自治会・22街区自治会）の沿道美化清掃事業 秋季植栽（緑区役所・霧が丘連合自治会・22街区自治会）の沿道美化清掃事業 霧が丘22街区内の花壇美化活動（通年）
学校との関わり	創英大学	「NPO法人ぶかぶか」[しょうがいしゃ]との毎週水曜日の市道22街区沿道清掃作業へ創英大学生の研修参加（年数回）
他の市民団体との関わり	NPO法人ぶかぶか	緑区霧が丘三丁目22街区市道沿道の美化清掃活動（協働事業） 毎週水曜日に「NPO法人ぶかぶか」しょうがいしゃと沿道美化清掃活動を有償にて依頼「NPO法人ぶかぶか」（しょうがいしゃ自立支援事業他） 社会のバリアフリー化（共生社会）実現へ
企業等との関わり	地元建設業	大降雪時は建設業者の代表者が自ら小型ブルドーザーを運転して通学路・バス停前（歩行者専用道路）除雪作業します。 補助作業の協力をしています。
行政との関わり	緑区役所 地域振興課 緑土木事務所 資源循環局緑事務所 緑消防署	「緑区チャレンジ提案事業」3年目 令和3年度補助金 10万円 みどり「ひと・まち」スクール 第4期・第5期生 市民大学校 ハマロード・サポーター認定団体（きりがおか22街区緑の会）は法人格が無いのでその後に「特定非営利活動法人わかば」を設立 市道維持管理活動を表裏一体（代表者同じ）で行う。 通年活動への清掃用具・花苗等の物品援助 園芸講座通期3年全30講座受講中（地域活動サポーター養成講座） 環境事業推進員（横浜市委嘱）：年2回地域沿道ゴミ拾い等活動中 家庭防災員（AED取り扱い受講者）
その他、環境以外の分野との関わり	「霧が丘バザール」 （霧が丘四丁目）の立ち上げ 「買い物難民・地域交流・共生社会へのアピール」	旧UR都市公団（現UR都市機構）が昭和50年代後半に霧が丘地域開発時施設のスーパーが撤退後に高齢者用福祉施設になり、近隣に小規模のスーパーが無くなったことから高齢者はバスで駅前スーパーに買い物に行くようになりました。 有志で「霧が丘バザール」（場所：霧が丘四丁目）実行委員会を立ち上げて利便性や地域交流の場として令和2年11月に第1回を開催しました。 「NPO法人ぶかぶか」に社会のバリアフリー化（共生社会）の実現へ「霧が丘バザール」に参加していただきました。 本年度は毎月1回の開催予定（雨天中止）を実施しています。 本年度より実行委員会は霧が丘四丁目住者を主体として開催されていますが開催時に備品（テント）の提供協力をしています。

#### 4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

※立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。

※個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

平成2年より緑区霧が丘22街区に住んでいましたが東京での仕事通いで地域の市民活動は全くせずに無関心でした。

平成25年度より自治会役員を自分自身が初めて引き受けることになり地域の実態を知る事になりました。当時はUR賃貸480世帯の内、自治会員は120数名で会員の高齢化と新規入居者は自治会へ加入することが少なく凋落の一途でした。

令和3年度自治会員数は70数名でもはや限界自治会になり、隣接地区24街区自治会は令和2年度もって解散してしまいました。

当時（平成25年）は緑区霧が丘三丁目22街区沿道（市道）街路樹の植樹柵は雑草・吸殻・空き缶・空き瓶ポイ捨て・犬のフン害・等々落ち葉は歩道一面にちらかり放題でした。

緑区地域振興課より霧が丘連合自治会を通して年2回（6月・11月）花苗を各自治会に配布し自治会員により市道沿道街路樹（植樹柵）に花苗を植えていましたがその後はほったらかしで水やりも全くしませんので、晴天が続くと路地植えとはいえ枯れてしまいます。

平成26年の秋より独りで沿道環境整備（霧が丘三丁目22街区市道沿道）の活動を始めた当初は孤立無援で全く見向きもされませんでした。

市道沿道街路樹（植樹柵）の花壇整備は石ころだらけでしたので初年度より土づくりから始め花苗購入費用等は自己負担でした。

費用負担もばかにならなくなり現在までに自治会費年額の数百年分の支出になります。

SDGs の用語がある事すら知りませんでした。当時は捨てられていた沢山の落ち葉を資源としての自然循環活用を始めました。

落ち葉をゴミ（焼却処分による二酸化炭素発生・地球温暖化抑制）とすることなく資源として有効活用（資源自然循環＝腐葉土・土壌改良材・マルチング）して土（花壇）に還すことを当時より始めています。

現在は居住区内の清掃作業員よりその趣旨にご賛同いただきましてゴミ排出軽減として落ち葉のご提供を受けています。

平成29年に横浜市でハマロード・サポーター制度を知り、直ぐに有志を募り「きりがおか22街区緑の会」として認定を受けました。

年々歳々、その成果（市道沿道街路樹植樹柵＝花壇）は沿道を通る方々より評価して下さるようになりまして平成30年1月に霧が丘連合自治会より感謝状を受けました。

緑土木事務所より清掃用具・花苗等のご支援を頂く事ができるようになりました。

横浜市等の支援・市民活動の認知の必要性により法人格のある組織として平成31年3月「特定非営利活動法人わかば」を設立しました。

以上の活動経緯です。ので「きりがおか22街区緑の会」と「特定非営利活動法人わかば」は代表者が同じで表裏一体の活動をしています。

令和1年に参加した市民活動講座で「NPO法人ぶかぶか」のしょうがいしゃ（しょうがいしゃ自立支援事業他）は働く場所を求めている事を知りました。

「NPO法人ぶかぶか」は同じ霧が丘三丁目地域に施設があり以前より知っていましたので早速、有償での作業依頼をお願いしまして今日に至っています。

先般、「NPO法人ぶかぶか」と「特定非営利活動法人わかば」の活動（協働事業）として「横浜市福祉協議会」より取材を受けました。

「横浜市社会福祉協議会」発行（5万部）「福祉よこはま」の12月号に表紙とA4見開きとして「特定非営利活動法人わかば」は一部掲載が決定しました。

## 5 今までの活動

### 活動の目標・ねらいに対する成果

横浜市市道沿道街路樹植樹柵(花壇)340mの環境整備(美化清掃事業)は年々充実した花壇として評価を受けています。

活動(環境美化清掃)の成果は霧が丘他地区の自治会等も環境美化清掃作業に良い影響を与えています。

### 花いっぱい活動Ⅰ

- ① 霧が丘で一番綺麗(清掃)で美しい(植樹柵=花壇)市道沿道【22 街区】⇒目標②
- ② 緑区で一番綺麗(清掃)で美しい(植樹柵=花壇)市道沿道【霧が丘】⇒目標③
- ③ 横浜で一番綺麗(清掃)で美しい(植樹柵=花壇)市道沿道【霧が丘】を目指しています。

### 花いっぱい活動Ⅱ

UR 霧が丘22街区(賃貸居住棟)の環境美化(花壇)整備(UR 都市機構と協定書締結予定)

しょうがいしゃ(NPO法人ぷかぷか)と共生社会(社会へのバリアフリー化)への実現⇒共生社会【霧が丘のまち】

### 生物多様性に関する取組 (生物多様性特別賞の選考の参考とします)

※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。

(冒頭の「応募について」ページにて、「生物多様性特別賞について」に事例を記載しています。)

## 6 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のためにどう引き継いでいくのかも含めて具体的に記入してください。

※現在活動休止中の場合でも、今後の活動の見込みや方針について御記入ください。

緑区地域振興課より3年間の補助金が最終年度です。

「特定非営利活動法人わかば」は3年後を目指して事業化による収益での運営を目指しています。

現在「特定非営利活動法人わかば」は22街区来客用駐車場の運営管理をしています。

コロナ化で減りましたが来年度は年間4万円ぐらいの寄付金予定です。

横浜市資源循環局に「資源集団登録団体(きりがおか22街区緑の会)」として来年度より登録できると継続的に年間10万円程度の補助金受給予定をしています。

「NPO法人ぷかぷか」との共生社会の実現へ向けて「しょうがいしゃ」への働き場所の創造をする。

活動の継続・発展に「特定非営利活動法人わかば」は「有償ボランティア」の実現を設立趣意書に謳っているので働きたくても働く場所が無い地域高齢者を対象に有償ボランティアの実現を目指します。

令和3年度は個人の方に有償にて居住区内花壇一画の維持管理を依頼中です。

## 7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

【例】

- 最も注目してもらいたい・評価してもらいたい取組
- 一番成果があがっていると思う取組
- 他の団体と異なる自分たちの強み・独自性
- 取組の過程で、どのような努力・苦勞があったか など

市道22街区沿道の環境整備の一環として街路樹植樹柵【花壇】の四季折々の成果【添付写真参照】

花ガラ摘み・剪定等の手入れ・水やりは日常の作業として維持管理を実践しています。

緑土木事務所主催（通期3年全30回・今期3年目）園芸講座（花と緑のサポーター養成講座）への参加団体（公園愛護会／ハマロード・サポーター登録団体）との日常活動に引けを取ることはありません。

歩行者専用道路の落ち葉をゴミ（焼却処分による二酸化炭素発生・地球温暖化抑制）とすることなく資源として有効活用（資源自然循環＝腐葉土・土壌改良材・マルチング※）として土（花壇）に還す実践行動は他の団体は一部腐葉土等に行っている団体もありますが、その有効活用量は圧倒的です。

※マルチング【植物の株元をさまざまな資材で覆うことを指します。「マルチ」をする主な目的としては土壌中の水分の蒸散のコントロールや地温の上昇効果、そして病害虫からの保護と雑草対策が挙げられます】

当団体では落ち葉を粉碎してマルチング材として有効活用しています。

マルチングしている横浜市の街路樹植樹柵（花壇）を見かけたことは未だにありません。

歩行者専用道路の両側が植樹されていますので落ち葉の量が半端ではありません。

そのような道路環境は他に類を見ませんので毎週清掃している団体は殆どありません。

歩道のゴミ拾い程度になります。

街路樹植樹柵【花壇】の環境整備をしている沿道は吹き抜ける風が強く雨も相まって花の姿形が大変影響を受けやすく支柱等手間暇が掛かります。

街路樹植樹柵を【花壇】にしていますので街路樹の根【側根】の成長による花の成長への影響が大きくて【側根】の処理（根切り）をしなければならぬことが有りますので通常の花壇以上に手間暇がかかります。

水道が近くに無いので真夏や晴天が続くと「水やり」が大変です。

100m以上離れた場所よりポリバケツに汲んだ水を台車で運んで水やりをしますが何回も往復をしなければならず半日以上も掛かる事があります。

-----

「NPO法人ふかぶか」（しょうがいしゃ自立支援事業他）と毎週水曜日に歩行者専用道路の環境整備（美化・清掃）の協働作業を行っています。

他の団体では皆無と思われまます。

「NPO法人ふかぶか」に対価として些少では有りますがお支払いしています。

しょうがいしゃ（NPO法人ふかぶか）との共生社会（社会のバリアフリー化）の実現を目指している団体は稀有です。緑区役所（補助金申請部所地域振興課）より評価をいただいております。

「横浜市社会福祉協議会」発行（5万部）「福祉よこはま」の12月号に表紙とA4見開きとして「NPO法人ふかぶか」が掲載されますがその一環ではありますが「特定非営利活動法人わかば」も掲載されます。

知的しょうがいしゃとの作業になります。おのおの個性がありますので協働（二人一組等）作業は難しいです。個性を見極め、各人の単独作業による組み合わせで協働作業としています。

毎週の作業になりますので清掃用具等の取り扱いに慣れて作業も上達しますので本人の自信に繋がっています。3年目になりますが作業が嫌で欠席や作業放棄された方はだれ一人おりません。









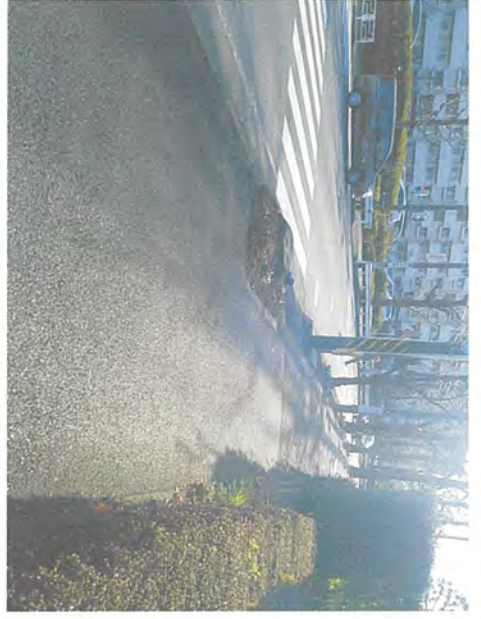














# 感謝状

川口 信二様

あなたは多年にわたり地域住民として沿道の清掃や植栽に自ら積極的に取り組んで霧が丘の美化活動推進に尽力され安全安心の街づくりに大きく貢献されました  
この功績に対し霧が丘住民を代表して深く感謝の意を表します

平成三十年一月七日

霧が丘連合自治会  
会長

# 表彰状

きりがおか22街区緑の会様

貴団体は永年にわたりハマロード・サポーター認定団体として美化活動に尽力され良好な道路環境の維持に貢献されました

この功績は誠に顕著なものが  
ありますのでここに表彰します

令和元年八月二十三日

横浜市長 林 文子







## ハマロード・サポーター認定書

団体名 きりがおか22街区 緑の会 様

次の道路について、道路管理者と協力し維持管理活動を行う団体であることを認定します。

道路名称 市道 若葉台137号線の一部  
区 間 霧が丘三丁目22番地から  
霧が丘三丁目26番地まで

平成 29年 2月 13日

(道路管理者)

横浜市 緑土木事務所長



## ハマロード・サポーターによる道路の維持管理に関する覚書

参加団体(以下「甲」といいます。と所轄土木事務所(以下「乙」といいます。))とは、「ハマロード・サポーター<道路の里親制度>実施要綱(以下「実施要綱」といいます。)」第9条の規定に基づき、協働による道路の維持管理の内容、手続き等について、次のとおり覚書を締結します。

(目的)

第1条 この事業は、身近な道路を対象に、参加団体(地域)と土木事務所長(道路管理者)が、パートナーシップにより道路の維持管理活動を行います。地域による道路の維持管理活動が、道路の適正な利用を導き、地域の活力を高めることを通じて、地域による「街づくり」の第一歩となるよう相互に協力して維持管理活動を進めます。

### 第2条～第12条省略

本覚書締結の証として、本書2通を作成し、甲、乙記名押印も上各自1通を保管します。

平成29年2月13日

氏名 川口 信二

氏名

乙 緑土木事務所長(道路管理者)



横浜市緑区役所  
緑土木事務所 副所長

横浜市緑区  
緑土木事務所 管理係長



〒226-0025  
横浜市緑区十日市場町876-13  
Tel. 045-981-2100 Fax. 045-981-2112  
E-mail



# ハマロード申請道路

茅場公園入口～霧が丘交番前

インターナショナルスクール  
ジャパン横浜校

漢一診療所

茅場公園入口

茅場公園入口

白井歯科

霧が丘3

サンコー

霧が丘1

第5高

バオバブ霧が丘保育園

菅田公園東

霧が丘交番

横浜霧が丘局

郵便局前



おかげさまで 創業61年

発行 (有)志村新聞舗  
代表 志村 喬

〒226-0014 横浜市緑区台村町175  
TEL 045-932-9607  
FAX 045-933-7449

# あさひがさんさん

第243号

(有)志村新聞舗

ASA 中山本店 045-933-3659  
〒226-0014 神奈川県横浜市緑区台村町175

ASA十日市場店 045-922-0792  
〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘3-21-2

## 自分たちの街を花でいっぱいになりたい

～NPO法人わかば はないっぱい活動～



環状4号線の「遊水池前」交差点を若葉台方面に向かうバス通りは、近隣住民だけでなく東洋英和女学院や横浜創英の大学生、翠陵の中高生など、十日市場駅との行き来が色んな人が通う道。沿道は街路樹が続ぎ、その周りを囲むように霧が丘グリーンタウンが見えています。ここ4、5年ほど、この沿道でせっせと土を掘ったり花の世話をしたり、なにやら作業をしている姿を見かけた方も多はず。実はこれ、緑とはなのまちづくりを目的に掲げる「NPO法人わかば」の「はないっぱい活動」なのです。

もともと、理事長の川口信二さんが、霧が丘をいっも花が咲いている綺麗な街にしたいと、ある日一念発起し始めた活動。まずは手始めに自身が住まわれているグリーンタウンの22街区沿道付近から始めました。もちろん、グリーンタウン始め周辺の自治会が沿道の美化や花植えなどの活動をしています。しかし、維持管理となると継続する作業なので、なかなか難しい。川口さんも「当たり前のことだけど、植えたさげから枯れていくので、花でいっぱいにするには維持が大変」とぼやかれています。



中腰での作業が一番しんどい。2/3の木の根を切る作業も大変。土を30cmほど掘り返し、花の根を植える。10分ばかりにやることもあるが、心地良い癒し感があるので。



最初の年は、支柱をこの箇所に植えたそう。土を掘り返すところから始めて、小か小かにしたり花の苗を植える。徐々に周りの人を巻き込み「ぎりがおか22街区緑の会」を発足、緑土木事務所と協定を結び、沿道に花を増やす活動を続けてきました。去年の



路線バスの運転手が「からマイクで『はないっぱい活動』の音声を聞かせること。アコースをいただいたこと。



3月には、NPO法人化。市の環境緑化活動「緑とはなのまちづくり活動」に日々励まれています。「街が綺麗になれば、街の価値も上がる。自分たちの住む街を、誇れる街にしたいんだ。」しんどいけど、と笑いながらも、瞳の奥には熱い想いが見えました。



白黒印刷を着色

「あさひがさんさん」(ミニコミ紙)に写真は掲載されていません  
市道22街区沿道街路樹植樹枡花壇)の写真



霧が丘

## 花いっぱい活動に広がり

### ぷかぷかメンバー初参加



川口代表によると、沿道の植樹升には雑草が生え、維持管理と清掃活動を行っている。

霧が丘3丁目の霧が丘交番から萱場公園入口信号までの約340m道路区間(緑土木事務所ときりがおか22街区緑の会の協定書に定められた区間)の植樹升31カ所に季節の花苗を植え、維持管理と清掃活動を行っている。

環境緑化活動を行う「きりがおか花いっぱい活動」に15日、霧が丘地域で障害のある人達が働く作業所「ぷかぷか」(NPO法人ぷかぷか)のメンバーが初めて参加。活動に広がりを見せつつある。



15日の掃き寄せ作業メンバー(上)と作業の様子

い茂り、たばこの吸殻や空き缶のポイ捨てなどが散見されていたという。自身が近隣住民でもあったため「季節の花苗を植えることでこうした現状を変えたい」と、これまで約5年活動を継続。これまでであったポイ捨ては解消されつつあるという。15日に行われた活動には、ぷかぷかのメンバー5人が参加。初作業ということもあり、歩道にある落ち葉の掃き寄せを笑顔で行っていた。

川口代表が先頭になり5人が後に続いた。約40分をかけた作業が終了すると、掃き終わった歩道を振り返り「すごい、きれいになっている」「気持ちがいいや」といった声が上がっていた。今後は週1回をめぐりに共同作業を継続するという。

川口代表は「彼らと一緒にこれから美化活動を行えることはとても嬉しい。継続していきたい」と笑顔で話した。

作業に参加した橋村知佳さん(いぶき野在住)は「家の掃除もしているのできれいにすることが好き。今日は楽しかった」と笑顔で話し、ぷかぷかの魚住佐恵施設長は「ぷかぷかとしても地域で活動できることは嬉しい。いつも道がきれいなのは当たり前だと思っていたかもしれないけれど、誰かがやってくれていたことに気が付いてくれたら嬉しい」と話した。

川口代表が先頭になり5人が後に続いた。約40分をかけた作業が終了すると、掃き終わった歩道を振り返り「すごい、きれいになっている」「気持ちがいいや」といった声が上がっていた。今後は週1回をめぐりに共同作業を継続するという。



沿道植樹升花壇以外に霧が丘バス停「郵便局前」にプランターを並べています。当該写真はタウンニュースに掲載されておりません。





賑わいを見せるバザール会場

高齢者らを中心とした買い物に不便を感じる地域住民の利便性を向上させることを目的とした「霧が丘バザール」が6日に行われ、約300人が来場した。霧が丘バザール実行委員会主催。同実行委員会による

## 「集い語らう場になれば」

### 霧が丘でバザール開催

と、霧が丘地域は昭和50年代に大規模開発され、開発当時に移り住んできた住民は高齢者となりマイカーを手放す年代になっているという。霧が丘郵便局を中心とした半径500m圏内にはスーパーやコンビニがなく、

こうした状況を不安に思った同実行委員会の川口信二代表がバザールを企画した。

初回となった当日は、霧が丘地区社会福祉協議会、霧が丘老人クラブ連合も協力。霧が丘郵便局(後援)や近隣のNPO法

人ぶがぶかのほか、東都生協、霧が丘ポニーなどが出店。野菜や卵、新米、花苗、パンや弁当、焼き芋などが販売され賑わいを見せた。

玉ねぎと卵を購入した周辺住民は「何があるか楽しみにしてきました。徒歩圏内でバザールが開催されるのは嬉しい」と話した。また、川口代表は「会場が一種の“井戸端”となり住民が集い語らう場になれば」と期待を寄せた。第2回は、12月4日(金)を予定している(開催時間未定)。

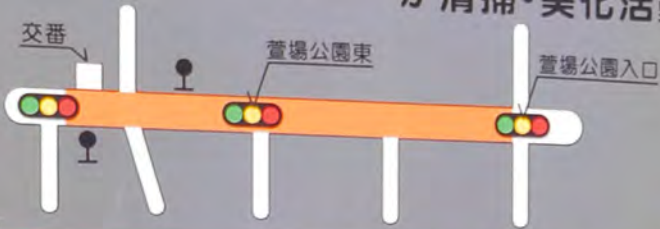


ハマロード・サポーター


この道は、

# きりがおか22街区緑の会

が清掃・美化活動を実施しています。



協力 霧が丘連合自治会  
協力 霧が丘三丁目22街区自治会  
協力 特定非営利活動法人わかば

 横浜市緑土木事務所





# 霧が丘バザール

11月6日(金)11時~14時

主催 霧が丘バザール実行委員会 080-4337-2371

協力 霧が丘地区社会福祉協議会

霧が丘老人クラブ連合

後援 霧が丘郵便局 特定非営利活動法人 わかば

東洋英和女学院大学



霧が丘郵便局前



美味しい  
焼き芋  
価格  
お楽しみ





# いらっしやいませ おいしさの ぷかぷかへ



## ベーカリーぷかぷか

こんにちは

私達は NPO 法人ぷかぷかです

霧が丘商店街のなかで

『ベーカリーぷかぷか』

『おひさまの台所』

『アート屋わんど』

『ぷかぷかさんのおひるごはん』

の4店舗を営業しています。自分たちの畑でとれた野菜やこだわりの食材を使い、健康的な毎日を地域のみなさんと一緒に送りたいと考えています。バザールでお待ちしています。



天然酵母を使用し、毎日美味しいパンを焼いています。食パンはそのままで何もつけてもとびきりのおいしさ。小麦粉と天然酵母と塩と水だけで出来ています。ハード系のパンや調理パンも大人気です。



## おひさまの台所

菓子パン調理パン

150円~230円

ハード系

160円から



バザールではお弁当と和菓子を販売致します。おひさまの台所店頭ではお惣菜販売もしています。

**手作り弁当  
650円から  
季節の和菓子  
もあります**



**おかずの  
中身は  
当日の  
お楽しみ**

美味しい焼き菓子はいかがですか。

お菓子工房にじいろではお一人お一人の大切なティータイムにピッタリのお菓子を毎日手作りしています。

**1パック150円から**

ご用意しています。

**お試しセット  
特別販売  
します♪**



抹茶市松



ぷかぷか農園の  
さつまいも(紅はるか)  
のクッキー



ココアマール



バターナッツ